

都市再生整備計画 事後評価シート
菊池中心市街地地区

令和元年8月

熊本県菊池市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	熊本県		市町村名	菊池市			地区名	菊池中心市街地地区			面積	98ha				
交付期間	平成26年度～平成30年度		事後評価実施時期	令和元年8月			交付対象事業費	2,548.6	国費率	0.5						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名													
			基幹事業	市民広場、まちかど広場、巨大琳寺線、巨高野瀬1号線、中央公民館(地域交流センター)、(仮称)菊池図書館												
			提案事業	なし												
	当初計画から削除した事業		事業名			削除/追加の理由			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響							
			基幹事業	なし			-			-						
	新たに追加した事業		提案事業	なし			-			-						
基幹事業			(仮)菊池観光交流館(菊池夢美術館の改修)			市民広場再整備事業と併せ、観光情報を提供する機能強化のために事業を追加。			影響なし。							
交付期間の変更		当初	-			交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響			-							
		変更	-													
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	指標1	図書館・中央公民館の利用者数	人/年	38,819	H24	40,000	H30	モニタリング	評価値	○	あり なし	生涯学習センターの整備により利用者数の増加につながった。また、一体の整備により、拠点性、利便性が向上している。	-			
	指標2	観光物産館の利用者数	人/年	162,973	H23	165,373	H30	-	-	-	あり なし	(平成25年度以降、計測未実施により、評価値は計測不能なため、その他指標「観光物産館の買上客数」を評価する。)	-			
	指標3	歩行者交通量(平日)	人/日	947	H24	947	H30	-	666	×	あり なし	拠点となる施設の整備や、地区内の癒しの空間の創出が図られた。しかし、そこから地区内を回遊する流れにはつながっておらず、計測時点では目標値に達しなかった。	令和元年11月頃			
	指標4(社会資本)	歩行者交通量(休日)	人/日	843	H24	843	H30	-	396	×	あり なし		令和元年11月頃			
	指標5(社会資本)	「快適な居住環境」に対する市民満足度	ポイント	0.08	H24	0.15	H30	-	0.16	○	あり なし	市民アンケートより、「快適な居住環境」満足度は、目標に達した。本事業による各拠点の創出等が好影響を及ぼしたと考えられる。	-			
指標6(社会資本)	まちづくり組織数	団体	0	H25	2	H30	-	2	○	あり なし	市民広場や生涯学習センター等の整備に関し、意見の聴取や活用の検討を行ってきた2つの団体が、活動を継続している。	-				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期			
	その他の数値指標1	観光物産館の買上客数	人/年	143,433	H25	/	/	-	97,874	/	/	市民広場の魅力度向上と利用者数の増加は図られたが、まだ整備完了から間もなく、十分に効果が発現しなかった。今後は市民広場利用者数の増加に伴い、観光物産館買上客数の増加が期待できる。	令和2年5月頃			
4)定性的な効果発現状況	-															
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況									今後の対応方針等			
	モニタリング			<ul style="list-style-type: none"> 各指標について、交付期間中の変化の確認 事業の進捗状況について、関係各課で情報共有 									<ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった 		●	今後、市が策定する計画において指標を設定する場合は、同様に、庁内統計資料等より、各年度の指標の確認を行う。
	住民参加プロセス			<ul style="list-style-type: none"> 市民広場、庁舎、生涯学習センター、市営プールの整備にあたって、各委員会や住民団体との協議を開催した。 地域おこし協力隊等が主体となり中心市街地地区で各種活動を実施した。 									<ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった 		●	<ul style="list-style-type: none"> 今後も市民と行政協働による市民広場、生涯学習センターの活用を図る。 今後も市民と行政協働により、癒しの里づくり、菊池中心市街地地区のにぎわい創出に向けた取り組みを進める。
	持続的なまちづくり体制の構築			<ul style="list-style-type: none"> まちづくり組織と行政が協働で、市民広場の活用、交流・賑わいの創出に向けた検討、また、図書館の活用・文化の発展に向けた検討を実施した。 中心市街地の癒しの里づくりの推進に資する活動を実施した。 									<ul style="list-style-type: none"> 都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった 		●	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり組織との協働により、市民・利用者の意見を反映した市民広場の活用を図る。 生涯学習センターにおいて、まちづくり組織、ボランティアグループ等との協働により、市民交流・学びの拠点となる取り組みを行う。

